

**奈良百景展～世界遺産のあるまち なら再発見～について****1. 目的**

奈良市では、美しい自然と文化遺産に恵まれた奈良の姿を絵画に描きとどめ、後世に伝えるため、平成4年に奈良百景協議会を設立し、市民の皆様「私の好きな奈良」というアンケートを行いました。それをもとに、百景（風物・風景36点、建造物44点、風俗・行事20点）を選定し、奈良ゆかりの画家65人に制作していただき、平成10年2月、市制100周年記念事業の一環として、旧奈良そごう美術館で展覧会を開催しました。ユネスコの世界遺産登録を経て、今回は「世界遺産のあるまち なら再発見」と題し、前回とは違った角度からの展示を展開します。

時おりしも、「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界遺産登録が実現し、市民の皆様の関心も高まっている好機であり、世界遺産の大切さを100枚の絵画の力で訴えようとするものです。

**2. 日時**

開会式

平成16年8月17日（火）午前10時～

会期

平成16年8月17日（火）～26日（木）10日間

23日（月）の休館日は臨時開館します。

午前10時～午後7時（入館は6時半まで / 最終日は4時まで）

ギャラリートーク

平成16年8月22日（日）午後2時～

奈良百景制作者 辰巳 文一氏、白石 道夫氏

**3. 場所**

奈良市美術館

（奈良市二条大路南一丁目3番1号 イトーヨーカドー奈良店5階）

**4. 主催**

奈良市・奈良市美術館

**5. 開会式**

10:00

主催者挨拶

奈良市長 大川 靖則

来賓挨拶

奈良市議会議長 岡本 志郎

奈良百景制作者代表挨拶

奈良市美術家協会会長 辰巳 文一

10:20

テープカット

奈良市長 大川 靖則

奈良市議会議長 岡本 志郎

奈良市美術家協会会長 辰巳 文一

担当課 企画部文化振興課

電話 内線 2271